

青梅信用金庫、藍澤証券株式会社のお客さま（事業者、個人）に対する 商品・サービス提供に関する包括的業務提携について

1. 業務提携の目的

- 青梅信用金庫（以下「青梅信金」という）と藍澤証券株式会社（以下「アイザワ証券」という）は、共にお客さま（中小の事業者さま、個人のお客さま）に対して、特徴的な様々なサービスを提供し、更に地域活性化への取組みを推進している共通点を有する一方、そのサービスを提供する業態が信用金庫、証券と異なることから、両社が持つノウハウ、ネットワークを活かした域外連携（クロスボーダー連携）を行い補完しあうことで、お客さまに対して、これまで以上のサービス提供を行い、お客さまの成長、地域の活性化に貢献する。

両社の概要については別紙参照

2. 包括的業務提携の概要

- 青梅信金は、「地域と未来への架け橋」を基本方針として、地域のお客さまと深い信頼関係を築き上げていくことが地域の未来の発展に繋がっていくと考えており、創業からの精神である「共存同栄」の理念のもと、地域の方々と共生し持続可能な地域社会づくりを志向。
- アイザワ証券は、徹底した差別化戦略として、地域金融機関や大学と連携することで、高度なシナジーを創出し、多面的な地方創生の実現を目指しており、現在までに、株式会社西京銀行(山口県)、第一勧業信用組合（東京都）、笠岡信用組合（岡山県）、国立大学法人静岡大学(静岡県)、徳山大学(山口県)、近畿大学(大阪府)と包括的な連携契約を締結し、様々な取組みを展開。
- 基本的な方針が同じであること、当社が有する営業基盤を活用したビジネスマッチングなどで補完関係にあること、信用金庫、金融商品取引業者としてそれぞれ異なるサービスを提供することが可能であることなどから、両社が有するノウハウやネットワークを活かした域外連携を目的に、包括的業務提携の検討を開始。
- 2018年9月業務提携に関する具体的内容について実務レベルでの協議も開始、本日の包括的業務提携契約の締結に至った。

3. 包括的業務提携の内容

(1) 中小の事業者さまの課題解決に向けた連携事業

① 創業支援事業

- ✓ 両社の主たる営業エリアにおける雇用、就業機会の拡大等を通じた地方創生を目的に、経営革新等支援機関（認定支援機関）である青梅信金とアイザワ証券で、創業に関するセミナー等の共同企画、事業計画書の作成等に

関する個別相談会の共同開催、創業補助金の活用等コンサルティングサービスの共同開発を行う。

② 地方創生および街づくりに係る事業

- ✓ 両社が主催する地域物産展への特産品、取引先の相互参加
- ✓ 地域貢献・活性化活動に係る各種取組みの共同企画
- ✓ その他地方創生・街づくりに係る各種取組みの共同企画

③ クロスボーダー(域外)ビジネスマッチング事業

- ✓ 両社の主たる営業エリアで開催するビジネスマッチングへの特産品、取引先の相互参加
- ✓ 相互の特産品を賞品としたキャンペーン商品の共同開発
- ✓ ビジネスプランコンテスト等の共同開催
- ✓ 大学等教育機関と連携した次世代経営者向けの講座の共同企画
- ✓ 事業承継等個別の相談案件に対するソリューションの共同提案
- ✓ その他地方創生のための各種取組みの共同企画

④ 海外ビジネス支援事業

- ✓ アイザワ証券は、アジア株の取扱いを通じて、アジア 12 市場に広くネットワークを有しており、事業者の海外進出等に際してこれを活用し支援を行う。
＜藍澤証券取扱アジア株式市場＞
香港、上海、深セン、台湾、韓国、ベトナム、タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、イスラエル

(2) お客さまに対する商品、サービスの高度化に向けた連携事業

- ① アイザワ証券から融資ニーズをお持ちのお客さまを青梅信金への紹介
 - ✓ アイザワ証券は、認定支援機関として、補助金申請や経営支援を通じ、融資を必要とされるお客さまを青梅信金へ紹介する。
- ② 青梅信金から資産運用ニーズをお持ちのお客さまを当社への紹介
 - ✓ 青梅信金は、資産運用ニーズをお持ちのお客さまに対して、アイザワ証券を紹介し、多様なニーズに応えるべく橋渡しを行う。
- ③ お客さまに対する投資情報の提供ノウハウ、仕組みの共有化等の検討
 - ✓ アイザワ証券は、青梅信金がお客さまの資産形成をご提案するために必要となる投資情報、提供ノウハウ、仕組み等の共有化を行う。
- ④ お客さま向けセミナーの共同企画事業
 - ✓ お客さまのニーズを十分に理解し、最適な提案、相談を行うため、両社のお客さまにとって関心の高い相続、遺言等をテーマとした新たなセミナー等を両社のネットワークも活用して共同企画する。

(3) 人事交流

- ✓ 両社の人材流出防止の観点から、両社の社員が各社の営業エリア外に配偶者の転勤等に伴い転居の必要が生じた場合、対象社員の同意を得たうえで、待遇・処遇の継続を前提に人材の紹介を行う。

(参考例)

- ☆ 青梅信金職員が配偶者の転勤により、営業エリア外への転居の必要が生じた場合で、転居先がアイザワ証券の営業エリア内である場合には、職員の同意を前提に、アイザワ証券に紹介。
- ☆ アイザワ証券で採用可能な場合は、青梅信金での待遇・処遇を前提に採用。

以上

◆青梅信用金庫の概要

2019年3月31日現在

商号	青梅信用金庫
所在地	東京都青梅市勝沼三丁目65番地
代表者の氏名	理事長 平岡治房
事業内容	信用金庫業務
出資金	23億円
設立年月日	1922年(大正11年)3月6日
預金量	7,690億円
役職員数	663名
営業所数	36店舗
営業地区	東京多摩地区・埼玉県南西部

< 経営実績 (連結) >

(単位: 百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
経常収益	12,180	12,552	12,086
経常利益	2,611	2,487	2,641
当期純利益	2,178	2,137	2,108
総資産	788,777	799,591	811,292
純資産	43,003	43,997	45,707

◆藍澤証券株式会社の概要

2019年3月31日現在

商号	藍澤証券株式会社(東証1部上場)
所在地	東京都中央区日本橋一丁目20番3号
代表者の氏名	藍澤 卓弥
事業内容	金融商品取引業
資本金	80億円
預り資産	13,971億円
創業年月日	1918年(大正7年)7月7日
従業員数	896名
営業所数	60店舗(2019年3月31日現在)
営業地区	関東、東海、関西、中国、九州

< 経営実績 (連結) >

(単位: 百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
営業収益	12,373	10,461	18,046
経常利益	1,607	600	2,850
当期純利益	1,976	1,090	2,255
総資産	79,910	96,761	106,363
純資産	55,116	53,882	57,241